

ノアの爽風



～目次～

- 病院短信『高額療養費制度をめぐる議論』
- 看護日誌
- 作業療法科だより
- 日常の一コマ
- 『サッカー体操』

主演 ナナ

3月の予定

◆誕生日会&ひな祭り

1病棟:	7日(金)	14:15~	各病棟にて
2病棟:	6日(木)	14:00~	
3病棟:	5日(水)	14:00~	



おやつバイキング

患者さんに大好評!!
今年初のおやつバイキングです!



「どれにしようかな〜(ω)」
選んでいる時が楽しいですね(*。~*)



おなかいっぱい(*。~*)
「美味しかったよ〜(*'▽'*)」



サッカー体操

8:40 ピンポンパボン体操開始

やるやる(=ω=)

サッカーやるか

空中キャッチ

番外編

はい、おしまい。く〜>

8:45 体操終了

まだ、やる〜。(≧◇≦)

いくてー

へい

どやっ(。-)☆

今日のナナ

ナナはラジオ体操の時間、とても元気です♥なぜならば、終わるとご飯だからです♡

えへっ(*'ω'*)



『高額療養費制度をめぐる議論』

政府において高額療養費制度の見直しが議論されており、高額療養費とは、年齢・年収に応じて月額の医療費自己負担額に上限を設けて、その金額以上は窓口負担が発生しない制度のことです。70歳未満の方は、年収換算で約1,160万円以上・約770万円以下・住民税非課税の5区分、70歳以上の方は、約1,160万円以上・約770万円以下・約370万円以下・約156万円以下・約370万円・住民税非課税・住民税非課税で所得が一定以下の6区分に分かれています。そして、どの区分においても直近12か月で3回上限に達した場合、4回目以降は多数回該当となり、さらに上限額が下がります。ちなみにですが、保険診療で一番点数が高い項目が「同種心肺移植術」で、3割負担で計算すると、85万8千30円の負担になります。もちろん、他にも検査料や入院料、薬剤料等もかかってくるので、自己負担分だけで100万円は軽く超えてしまう計算になります。しかし、高額療養費制度により、自己負担が一番高い区分でも約28万円に軽減されます。

高齢化や医療の高度化・高額な医薬品の開発によって年々医療費は増加しています。そこで、政府は今年の8月から2年かけて70歳未満の区分を13区分に70歳以上

の区分を14区分に細分化させ、自己負担額の上限の見直しを図る議論を進めております。区分と負担額については、令和7年1月23日第192回社会保障審議会医療保険部会の「高額療養費制度の見直しについて」という資料が厚労省のホームページに公表されていますので、検索してみてください。さて、この資料に沿って当院の入院患者さんの負担はどう変わるのか見てみると、最終的に1割負担の方が6万600円↓4万6千500円(多数回該当)、2割負担の方は収入によって6万9千900円↓4万7千400円(多数回該当)または7万9千200円↓4万8千300円(多数回該当)、住民税非課税の方は2万5千300円または1万5千400円となります。3割負担の方は、収入でかなり細分化されてしまうのと、当院では患者さんの収入についての詳細は分からないので、資料をご確認いただければと思います。まだまだ国会で審議中ですので、見直し後の区分や自己負担額がこの資料の通りになるかどうか不明ですし、8月からの実施そのものが延期になる可能性もあります。個人的には色々思うところもありませんが議論の経過を見守り、決定次第、ご家族の皆様にご案内する予定であります。



日常のーコマ



今月は1病棟の祐治さん(81歳)です。祐治さんは福岡県生まれで、大学進学を機に上京され、大学卒業後はある業界団体でお仕事をされていました。34歳の時にご結婚され、3人のお子さんに恵まれました。仕事一筋ながらも、休日には自転車にお子さんを乗せて、土手の桜や近所の牛舎に牛を見に行ったりしたそうです。また、料理も得意で、うどんを打ったり、イカの塩辛やイワシのつみれなどをイカやイワシをおろすところから作ったそうです。娘さんの子供時代やお孫さんにはホットケーキを焼いてくれたと、奥様と娘さんがお話してくれました。特にホットケーキはお孫さんからも「じいじのホットケーキまた食べたいなあ…」との声がかかるそうです。令和5年、79歳頃より自分の予定が分からない・日付の感覚がなくなるといった認知症状が出始め、デイサービスに通うようになりました。80歳には背中での痛みで救急搬送され、そこでの入院中にせん妄や不眠・多動・大声等認知症状が悪化しました。その後、施設に入所されましたが、そこでも症状が落ち着かず、当院に入院されました。



入院後は穏やかに過ごされていて、テーブル仲間と楽しく談笑され、時々スタッフに「お茶4つください」などと話されます。また、廊下やデイルームを歩行する時はいろんな人に声掛けしながら歩き、手すりですクワットをしている時もあります。お誕生日会の時は進んでスピーチをしてくれます。また、ご家族からのバースデーカードやクリスマスカードを楽しくご覧になっています。これからも穏やかに過ごせるよう、ケアしたいと思います。

看護日誌



3月から4月は春に向かって暖かくなっていく時期ですね。この時期は花粉症に悩まされる方が多くいらっしゃると思います。くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみ・頭痛・体のだるさ・イライラ感など様々な症状が出ることもあり、意欲が低下し日常生活にまで支障をきたすことがあります。厄介な花粉症でも快適に過ごせるよう対策を立てていきましょう。

- ・マスクの着用 吸い込む花粉がおよそ3分の1から6分の1に減らし、鼻の症状を少なくさせてくれます。
- ・うがいをする 鼻からノドに流れた花粉を除去するのに効果があります。
- ・洗顔をする 花粉が付着しやすいのは顔と頭です。外出から帰宅したら花粉を落としましょう。

他にも効果があると言われていることがありますが、自分に合った方法を吟味して対応しましょう。

作業療法科だより

梅の会を開催しました！院庭の梅の花と共に、昨年、患者様と梅の実を収穫、シロップにして頂いたものもゼリーにし召し上がって頂きました。実際に梅の花に触れ、香る事で自然に笑みがこぼれる様子や昔を想起し語り合う方など



様々な一面が見受けられました。セントノア産梅ゼリーも「シロップ作りしたもんね」「甘酸っぱくて初恋の味がするよ」「もう一つ食べたい」と大好評でした！